

NIT

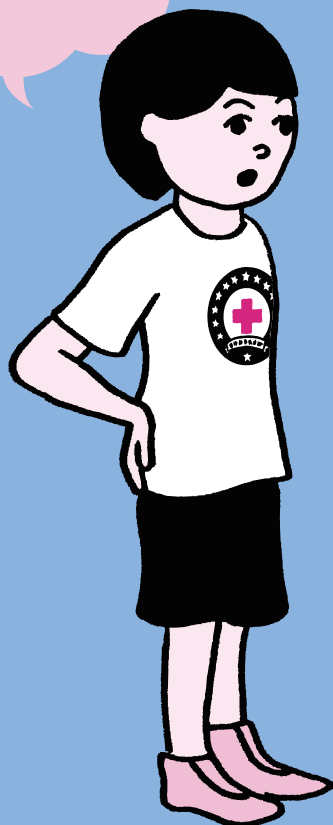
NISSEKI TOKYO

2022
Spring
Vol.33

特集

気づき、考え、実行する。

何かを
しなくては



何かを
してあげたい



- 04 今、地球に何が起きているのか?
～気候変動について考えよう～
- 06 れっどくろす News&Topics
- 07 皆さまからのご支援に「ありがとう」
～奮闘が続く医療現場から～
- 特集**
- 08 **気づき、考え、実行する。**
- 18 Hospital Referral
武蔵野赤十字病院／大森赤十字病院／東京かつしか赤十字母子医療センター
- 21 献血 NEWS
- 22 福祉施設 NEWS
赤十字子供の家／武蔵野赤十字保育園
- 23 国際 NEWS
- 24 行け!OLレポーター オカモト★ 日赤とつげきレポ —vol.27 新宿東口献血ルーム編—
- 25 NT information
- 26 赤十字Supporters
- 27 活動資金協力者(社)・団体のご紹介
- 28 プレゼント
- 30 Rediscovery TOKYO —第26回 下北沢—

首都直下地震 10の選択

10choices.jp



あなたの「防災力」が分かる。

首都直下地震に備えるためのストーリー選択動画を公開中!

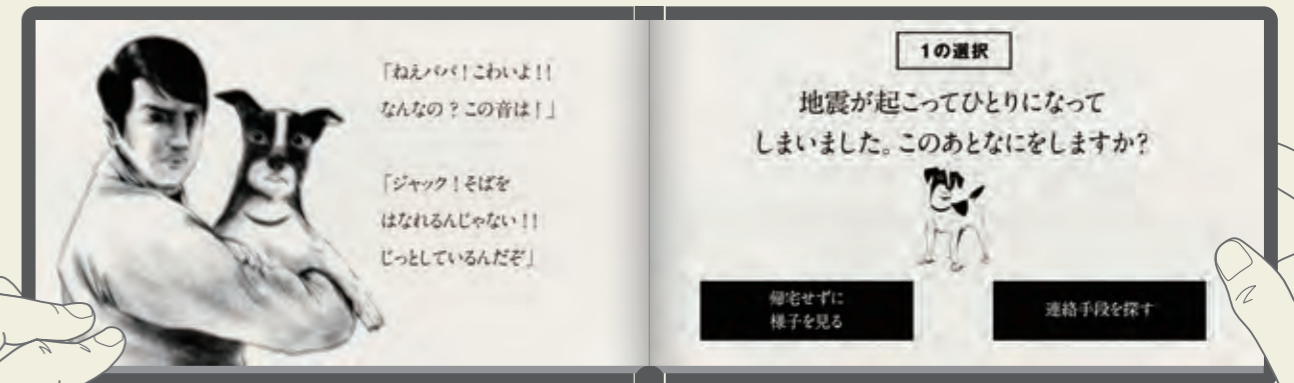
現在、30年以内に首都直下地震などの大地震が起こる確率は70%と予想されています。

災害による被害を軽減するには日頃からの備えが大切です。

日赤東京都支部では、一人でも多くの方に「防災・減災」に関する意識と知識を持ってもらうため、

ストーリー選択動画による体感型特設サイトを開設しました。

「防災力」を高め、災害による不測の事態に備えるきっかけにしてみませんか?



Story

主人公は犬のジャック。ジャックは大好きなパパと散歩中に被災。気が付くとひとりぼっちで、パパはどこにもいません。家に帰るため、そして大好きなパパに会うため、ジャックは「10の選択」をしなくてはなりません。果たしてあなたは、ジャックを家族の元に導けるでしょうか。あなたの選択がジャックの運命を左右します。



<https://www.10choices.jp/lp/>
(所要時間:16分程度)

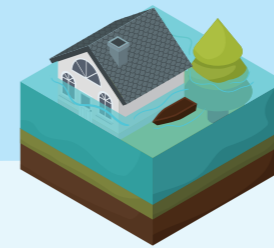
全ての動画を見てアンケートに答えると、抽選で50人に日本赤十字社東京都支部オリジナルモバイルバッテリーをプレゼント!(応募締切:5月31日)



今、地球に何が起きているのか？

～気候変動について考えよう～

近年、気温の上昇や大雨の頻発など、世界的に気候変動が進んでいます。それによって大規模な自然災害も多発。今、地球に何が起きているのでしょうか。そして、持続可能な地球環境を守るために私たちができることは何でしょうか？



日本の現状と将来予測

日本でも、20世紀から21世紀の間に、真夏日・猛暑日・熱帯夜の日数がいずれも増加。大雨の日数も増加しており、膨大な量の雨が広範囲に降るようになりました。21世紀末の日本は20世紀末と比べ、年平均気温が約1.4℃～4.5℃上昇し、激しい雨や強い台風の割合が増加すると予測されています。

気候変動とは？

気候とは、地球上の大気の状態のことで、具体的には気温、湿度、降水量など。それらが近年、著しく変化して自然災害などをもたらしています。気候変動が起こる自然的要因として太陽活動の影響や地球の公転軌道の変化、人為的要因として二酸化炭素排出の増加や森林破壊などがあります。



地球で何が起きているの？

気温の上昇をもたらす温室効果ガス（二酸化炭素やメタンなど）の濃度が急に増加した結果、世界の平均気温は上昇し続けています。こうした事態に対し、国連で採択されたSDGs（持続可能な開発目標）にも、「気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる」（目標13）ことが盛り込まれています。



国際赤十字が果たす役割

気候と環境の危機は、人類の未来を脅かす人道上の危機です。開発途上国などでは、低所得もしくは避難生活を送る人々の多くが一次産業に従事し、影響を最も受けていると考えられます。雨期の時期の変化やこれまでと違う災害の発生パターン（これまでになかった土地での洪水や干ばつ、マラリアなど感染症の流行等）により、避難生活を余儀なくされること

もあります。そのため、国際赤十字は2021年、「人道団体のための気候・環境憲章」を採択しました。気候・環境危機を背景に増え続ける人道ニーズに対応し、人々にこれ以上、死や苦しみがもたらされることのないよう、人道団体が役目を果たすことを約束しています。



私たちにできることは？

緩和策 温室効果ガスを減らす

おうちでの省エネ

エアコンの設定温度は、夏は28℃、冬は20℃に。使わない電化製品は主電源を切り、コンセントからプラグを抜きましょう。

水を大切に使う

節水は、地球温暖化の防止にもつながります。お風呂や歯磨き中にシャワーや水を出しっぱなしにするのはやめましょう。

車の使用を控えよう

バスや電車などの公共交通機関を使い、自転車や徒歩での移動を心掛けましょう。

買い物はマイバッグで

買い物にはマイバッグを持参し、商品を選ぶ際にも簡易な包装のものを選びましょう。

適応策

すでに生じている気候変動の影響に対処し、被害を軽減する

- 真夏日には熱中症の対策（適切な水分補給、帽子を被るなど）をしましょう
- 新たな災害に備えて事前に対策（家族で避難場所・連絡方法を話し合っておく、ハザードマップを確認するなど）をしましょう



災害への備えを学べる赤十字防災セミナーの詳細・申込はこちら



参考：東京都環境局「地球温暖化と省エネ」、文部科学省気象庁「日本の気候変動2020」

皆さまからのご支援に「ありがとう」

奮闘が続く医療現場から

新型コロナウイルス感染症はいまだ終息せず、全国の赤十字病院でも必死の対応が続いています。

東京都支部では、皆さまから寄せられた資金や物資を活用させていただきながら、武蔵野赤十字病院、大森赤十字病院、東京かつしか赤十字母子医療センターに必要なものを届けています。

皆さまからのご支援に心より感謝申し上げます。

末長く信頼され、愛される病院に

全国の赤十字病院の中で唯一、周産期医療に特化した当院は令和3年6月に新築移転し、「東京かつしか赤十字母子医療センター」として生まれ変わりました。新型コロナウイルス感染症が猛威をふるう中で予定通りに新病院完成の日を迎えることができたのも、皆さまからのご支援によるものと、改めて感謝申し上げます。

新病院では、分娩室・NICU(新生児集中治療室)・GCU(新生児回復室)・手術室のワンフロア化により診療機能の連携強化を図るとともに、プライバシー確保と感染管理のため、病室を全室個室としました。

コロナ禍では、新型コロナウイルスに感染した妊婦さんの受け入れを行うことで地域医療にも貢献しております。私たち医療従事者は、皆さまからの温かいお気持ちに日々励み、医療を継続することができています。今後も「母と子とその周りの人々のための病院」として末永く信頼され愛されるよう、職員一丸となり努力を続けてまいります。

東京かつしか赤十字母子医療センター (スタッフ一同)



皆さまの理解と応援が何よりの励み

当院が感染症指定医療機関として医療活動を展開できるのも、支えてくださる皆さまのお力添えがあってこそだと思っております。心から感謝申し上げます。

「大切な家族に心配や迷惑をかけられない」という思いから、病棟で勤務していることを周囲に伝えられないスタッフも少なくありません。また、最善を尽くしたにもかかわらず亡くなってしまった方の家族から「一目だけでも会いたい」と言われても、断らざるを得ない。いつまでこの状況が続くのか終わりが見えず、精神的にも負担がかかる状況の中、皆さまが私たちのことを本当に理解し、応援してくださり、何よりの励みになりました。

今後も皆さまの信頼に応えるべく、大切な命を救うため、全職員が一丸となって医療を提供できるよう努めてまいります。

武蔵野赤十字病院 (スタッフ一同)



温かいご支援を力に頑張りたい

当院では、さまざまな職種のスタッフが一丸となって知恵を出し合い、新型コロナウイルスの対応にあたっています。今日もこうして未知のウイルスと闘い、幅広い医療を提供できるのは、支えてくださる皆さまのお力添えによるものと感謝しています。

皆さまからいただいたご寄付は、人工呼吸器やシリンジポンプなど新型コロナウイルス感染症に対する医療機器のほか、感染防止を図りつつ一般診療を実施するための機材整備にも充当させていただき、活用させていただいております。

依然として都内の医療現場では緊迫した状況が続いていますが、皆さまからの温かいご支援を励みに、今後も安全・安心な医療をご提供できるよう努めてまいります。

大森赤十字病院 (院長 中瀬 浩史)



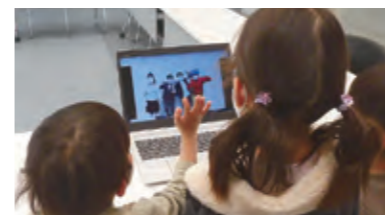
令和3年度も実施しました!



令和元年度にスタートした株式会社タイタンと日赤東京都支部による協働プロジェクト。コロナ禍で制限のあるなか、今年度も多くのご支援をいただきました。

節分イベントへビデオレター

令和元年度から毎年恒例となった赤十字子供の家での節分イベント。コロナ禍においては、芸人さんからビデオレターをお届けいただいています。ビデオからの呼び掛けに引き込まれ、笑いながら楽しむ子どもたち。その勢いのまま豆まきを楽しみました。後日、「鬼のビデオ見たね?」といつまでもうれしそうに話す子どもたちの笑顔が印象的でした。



タイタンの芸人さんが扮した鬼に大喜び!

チャリティーオークションの実施



爆笑問題さんたちの書道作品

1月30日から3日間、「第2回タイタンの学校書道展」が開催されました。同イベントでは、ゲスト作品として爆笑問題さんや太田光代さんたちの書き下ろしの『書』を展示。これらの作品は会期中にチャリティーオークションで販売され、全額が日赤東京都支部へ寄付されました。

ご支援いただいた皆さま	カワカミ様	25万円
	daisuke様	21万円
	五十六謀星もっちゃん様	11万円
	しいたけ様	4万3千円

ユニクロにご協力いただき店舗前で献血を実施

令和4年2月の1カ月間、東京都を含む関東甲信越の1都9県および宮城県の各血液センターが、ユニクロと連携して献血会を行いました。これは、血液の安定確保と全年代を対象とした献血啓発の強化を図るため、地域住民の方にとって身近なユニクロ店舗で献血を実施する試みです。献血協力者にはユニクロから提供いただいた「エアリズムマスク」をプレゼントしました。



献血会は店舗前の駐車場で実施。お買い物ついでに協力してくださる方も

苦しむ人々への支援を「ウクライナ人道危機救援金」募集

日本赤十字社ではウクライナにおける人道危機を受け、「ウクライナ人道危機救援金」を募集中です。寄せられた救援金は、国際赤十字・赤新月社連盟、赤十字国際委員会、および各国赤十字・赤新月社が実施する、ウクライナでの人道危機対応およびウクライナからの避難民を受け入れる周辺国とその他の国々における救援活動を支援するために使われます。受付期間は2022年5月31日(火)まで。ご協力方法は→



地下鉄の駅に避難している人々に食料や必要物資を配付する赤十字ボランティア ©Maksym Trebukhov/Ukrainian Red Cross

世界のよりすぐり短編映画祭 赤十字プログラムも上映



SSFF & ASIAの開催は6月7日~20日。4月28日~6月30日はオンライン会場で楽しめます

国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア (SSFF & ASIA)」では、人々の生きる力や平和がテーマの短編映画を厳選した「戦争と生きるカプログラム supported by 赤十字」を今年も上映。6月4~30日まで、オンラインで無料配信されます。また、期間中、表参道のカフェル・ボミエでは、赤十字チャリティープレートを提供。売上の一部が日赤に寄付されます。映画祭の詳細は→



(2022年映画祭サイトは4月28日オープン)

オンラインで防災基礎セミナーを実施

日赤東京都支部は3月9日、中央区赤十字奉仕団を対象に防災基礎セミナーをオンラインで実施しました。中央区役所を会場に団員31人が参集。首都直下地震への備えに関する講義のほか、三角巾を使った手当の方法、携帯用トイレの大切さなどを日赤東京都支部から中継してお伝えしました。参加者からは「久しぶりに集まってセミナーができてよかった」「災害時のトイレの大切さが具体的に分かった」との感想が寄せられました。



ぜひ地域の皆さんでオンラインを活用した防災セミナーにも参加ください

気づき、考え、実行する。

～「思いやりの心を持つ」ということ～



何かをしなくては

何かをしてあげたい



2020年に行われた

「たすけあいに関する意識調査」※1によると、

日本の社会がたすけあいにあふれていると考える人は、なんとわずか2.9%なのだそうです。

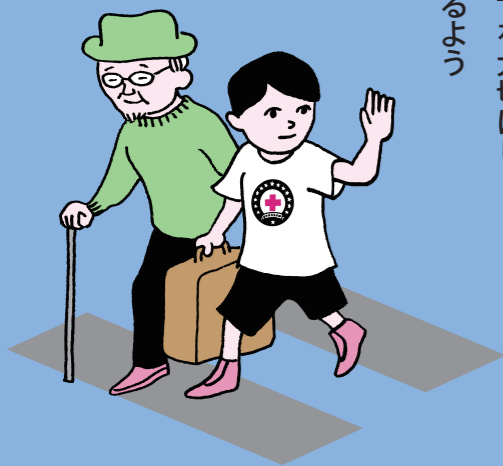
また、イギリスのチャリティー団体が2021年に発表した人助けランキング※2（1カ月の間に見知らぬ人、あるいは助けを必要としている見知らぬ人を助けた人の割合）においては、

日本は12%と114カ国中最下位。これは衝撃的です。

あなたは苦しんでいる人を見たとき、何かしなくては、という気持ちを素直に行動に移せていますか？

赤十字では、こうした「やさしさ」や「思いやり」を大切にし、人々の幸せや世界平和のために尽くせる人間になるよう努力することを目的とした、青少年赤十字というものがあります。

今回は、青少年赤十字を通じて、人を思いやる気持ちについて、いま一度、考えてみましょう。



※1：こくみん共済coopが全国15～79歳の男女3000人を対象に2020年1月に実施したインターネット調査
※2：Charities Aid Foundation「CAF World Giving Index 2021」

具体的な実践目標

生命と健康を大切に（健康・安全）

健康と安全は全ての基本。人間のいのちが最も大切であり、それを守るために、自分と皆の健康を守ることを目指します。病気やケガをした場合でも、適切に対応できれば痛みや苦しみが予防・軽減されます。

活動例

- ・手洗い、うがい
- ・適当な食事・運動・睡眠
- ・事前に資機材の安全を点検・修理
- ・救急法や防災の知識・技術を身につける



広く世界を知り、仲良く助け合う精神を養う（国際理解・親善）

私たちの生活は、国際的な関わりを抜きには考えられません。異なる国・地域の習慣の違いは、珍しく感じることや、すぐに納得しにくいものもあります。世界の国々や外国人について正しく理解し、交流を深めることは、自分自身を知ることもつながります。

活動例

- ・海外の災害救援活動の援助
- ・飢餓・難民・環境破壊に関する学習
- ・海外との交流



人のために尽くす責任を自覚し、実行する（奉仕）

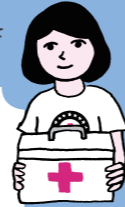
私たちは、社会の一員として、さまざまな人々に支えられて生きています。そして、あなたもまた、人を支えています。家に、町に、地球に、あなたを必要としている人がいるのです。自分が今、他の人のために何ができるのかを考え、できることから実行してみましょう。

活動例

- ・清掃活動
- ・地域のお年寄りとの交流
- ・環境美化運動
- ・リサイクル運動
- ・募金活動



奉仕は責任



日本赤十字社では、児童・生徒が日常生活の中での実践活動を通じて、地域や世界の人の平和や人類の福祉に貢献できる人間に成長してほしいという願いから学校教育の中で「青少年赤十字」を展開しており、今年、創設から100周年を迎えます。青少年赤十字が掲げる態度目標や実践目標は、子どもだけでなく全ての人々に共通するものです。その考え方を紹介します。



青少年赤十字が伝えたいこと。

「人の役に立とう」という 思いが人道に

人道を行動に



人間社会は、お互いが分担しあうことで成り立っています。より良い社会を築くには、連帯感を持ってお互いに助け合うことが大切。その際、誰かに命じられるのではなく、自ら進んで人の役に立とうと思い、奉仕（ボランティア）を実践することが、人道につながります。

「やさしさ」や「思いやり」の 心を育てる態度目標

気づく（ニーズの発見）

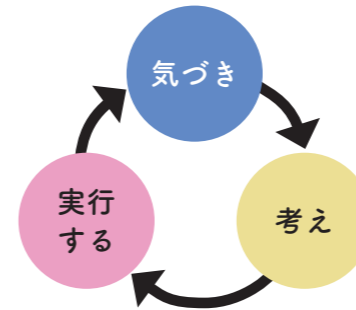
まずは、誰かが困っていることなど身近で起きている問題に気づくことが出発点。相手や物事を知り、そこから問題を発見することが大切です。分からないことは質問するなど、具体的な努力も必要。感覚を鋭くして、アンテナを張りましょう。

考える（ニーズに応える活動の設定）

自分で良いと思っても、相手の役に立たなければ、単なる自己満足。相手が本当に困っていることは何なのか。自分ひとりで考える時間をどんなに短くてもつくるのが大切です。解決策をいくつか考え、最良の方法や道筋を選びましょう。

実行する（計画して実行）

いくら素晴らしいアイデアがあっても、実行できなければ意味がありません。アイデアを実現する実行案をつくりましょう。実行後は評価・反省して、経験をじっくり振り返ることが新しい問題の発見、自分自身の学びにつながります。



違いを認め合う

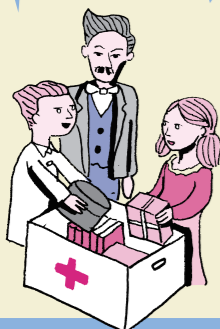


思いやりをきっかけに始まった青少年赤十字

History

青 少年赤十字は1914年、第一次世界大戦下においてカナダ、アメリカ、オーストラリア、イタリアの子どもたちが、戦場となったヨーロッパ各国の少年少女や傷病者を慰め励ますため、手紙や品々を送ることを赤十字に依頼したことをきっかけに始まりました。

日本では第一次世界大戦終結後の1922年5月、滋賀県守山市立守山小学校で少年赤十字団が結成されたのが始まりです。都内では翌年2月に麻布区麻布小学校、牛込区余丁町小学校、八王子市八王子第一小学校、北多摩郡村山小学校、南葛飾郡小松川小学校に少年赤十字団が結成されスタート。1923年の関東大震災で、被災者に食料や文房具を支援したことが最初の活動とされています。



自分を見つめる





教育評論家・尾木直樹(尾木ママ)さん

子どもを尊重し、共に歩む仲間として 人を思いやれる社会をつくりたい



Profile

おぎなおき ● 1947年滋賀県生まれ。高校・中学教師として22年間、子どもを主役とした創造的な教育を展開。その後、大学教員に転身し22年間、教壇に立つ。2004年、法政大学キャリアデザイン学部教授に就任し、現在は名誉教授。臨床教育研究所「虹」を主宰し講演、評論活動を行う傍ら、「尾木ママ」の愛称で多くのテレビ番組、CM等に出演。著書多数。

「尾木ママ」の愛称で親しまれている教育評論家の尾木直樹さん。自身の教師時代の経験も踏まえ、「子どもには無限の可能性がある」と、子どもの自主性・創造性を重んじる教育の重要性を語っています。そんな尾木さんが最近の子どもたちを見ていて感じることや、青少年赤十字の理念についてどう考えるか、お聞きしました。

コロナ禍で
子どもたちが置き去りに

——最近の日本の子どもたちを見ていて感じることは？

コロナ禍のこの2年、子どもたちは本当に大変な思いをしていますね。近年例のない規模のパンデミックという中で、子どもたちの心身の状況は、社会や大人が考えているよりも、はるかに深刻です。大人との関係性から言えば、子どものことが置き去りになっているのです。ニュージーランドやドイツ、フィンランドの首相などは、コロナ禍において、子どもたちに「この困難を乗り切っていい」と直接呼び掛け、激励しています。日本でそうしたメッセージはほとんど聞かれないようです。

日本人は万葉の時代以来、子どもを愛してきた民族ですが、保護・管理する対象という面が強く、一個の人格をもつ人間として対等にリスペクト(尊重)する姿勢が弱いのですね。

今の日本社会は、子どもを「同じ時代を共に生き合う仲間」として捉え切れていないと感じます。それでも、2023年度の新設



オルタナティブスクールで多様な教育の可能性について講演

に向けてこども家庭庁の発足や、子ども基本法の制定へ動きが進んでいます。ようやく日本も、子どもへの政策が国際的な水準に近づくことのできる流れができてきました。

子どもに相談すれば
素晴らしい知恵が出てくる

子どもたちは、学校で「コロナ禍で運動会ができない」となった

ら、「こうやってディスタンスを取ればできるよ」などとアイデアを出してくれます。修学旅行や文化祭でも同じ。「子どもたちに相談すると、すごい知恵を出してくれる」と現場の先生たちは言っています。困難な状況下での子どもたちの力、素晴らしい勇気つけられます。

子どもは未来からの使者とも言われます。子どもは未来の希望、未来に生きていくのが子どもの宿

大人や社会がまず
子どもを大切にす

——子どもたちに「人を思いやる気持ち」を持ってもらうために、私たち大人たちができることは？

最も大切なのは、人を思いやる気持ちですが、どういう状況で形成されるかということです。例えばいじめの問題にしても、文科省などはすぐに道徳教育を強化してと言いますが、道徳を学ぶこと、それを実際に行動に移せるかは別の問題です。

「人をいじめてはいけない」「差別はいけない」など、子どもたちは皆、頭では理解しています。ただ、実際に体現できるかということには、大きな隔たりがあるのです。

子ども自身に「大事にされている」という体験があれば、それは必ず他人への思いやりに繋がります。



新しい価値観を知り、世界が広がる。 それがボランティアの醍醐味!

駒込高校ボランティア部の活動から



「楽しみながら活動することを大切に」

駒込高校ボランティア部の部員は現在20人ほど。コロナ禍以前は、パラスポーツ「ポッチャ」や「ダーツ」の普及活動、クリーンプロジェクト(街の清掃活動)、街頭募金活動など、幅広く活動してきました。部員それぞれの思いや自主性を大切にしているので、参加は自由。楽しみながら活動することを何よりも重視しています。活動内容も部員から意見を募って決めています。

「自ら楽しむ」ことをモットーに活動している、学校法人駒込学園・駒込高等学校ボランティア部(東京都文京区/青少年赤十字(JRC)加盟校)。これまでにパラスポーツの普及や清掃活動、街頭募金活動などに取り組み、現在は「地域の居場所づくり(サロン)」という新たな課題に挑戦中です。ボランティアの魅力について、部長の松邑優澄さん(2年生)は「さまざまな価値観を知ることができて刺激的。これほど楽しいことはない!」と元気いっぱいに語ります。

つまり、子どもたちに思いやりの気持ちを持ってもらうには、まずは先に、私たち大人や社会が子どもを大切にすること。それが実は近道だと思っています。私の教師体験を振り返ってみても、例えば、障害がある家族がいる家庭の子どものは、総じて優しい。家庭環境や地域、親子関係は子どもに色濃く反映します。ですから、子どもが優しくなれる社会、家庭、親子関係、地域の環境をつくるのが大事だと思っています。

心配なSNSの使い方
子どもにも発信できる力を

今の日本の子どもたちを見ていて心配なのは、スマートフォンやSNSの使い方です。日本ほど、ルールも制限もなしにスマホを子どもに与える国は、他にありません。

子どもたちにスマホを使うなど、は言いませんが、身近な気の合う友達同士で強いつながるだけでなく、世界にもっと発信していこうよと言いたいですね。「子ども1人の力なんて」なんて考えないで。スウェーデンの環境活動家、グレタ・トゥーンベリさんは、学校で

たった1人のストから始めましたが、SNSを上手に活用したことで、それが世界の運動に広がりました。今起きているコロナ禍やウクライナ紛争などの悲惨な事態に対して、子ども自身が発信してもいいんだよ、と思います。同時に、フェイクニュースを見分ける力などのメディアリテラシー教育も進めなければなりません。

大人も、子どもがなかなかやめないゲームがあったら、実際にのぞいてみて「これはやめられないな」と知ることが大切です。自身を知りもしないで、頭ごなしに「1時間やったら、もうダメ!」は違うのではないのでしょうか。子どもを甘やかすのではなく、理解し、リスパクトする。とりわけこの数年は大人でさえ誰も経験していないようなコロナ禍を子どもたちは生き抜いているのですから、リスパクトするのは当然だと思えます。

自分の頭で考え、
新しい価値を創造する

——青少年赤十字の理念について
どう思われますか?

世の中には、教育をトレーニング

グ主義と勘違いしている人が多いです。知識の量や、計算を1秒でも早く解いたり、漢字をできるだけたくさん覚えたりする力がある人が優秀という考え方。でも、今はそうした教育観は古くなっています。アクティブラーニングといって、主体的に自分が興味を持った分野をとことん突き詰めていこう、それも個人主義でなくみんな協働して、デジタルの情報も取り入れながらです。日本でも現在、自分の力で新しい価値観を生む教育が目指されています。そこでのキーワードは「新しい価値の創造」です。AI(人工知

能)がこれだけ浸透してくると、人に単なる暗記の量や計算の速さは求められません。それよりも、AIを活用して人類の豊かな生活を実現すること、つまり、多様な人々が自分らしく生きられるような社会を実現していくことの方が大切です。その際、IQ(知能指数)よりもHQ(人間性知能)が重要なのです。青少年赤十字は、子どもの自主性を重んじ、「気づき、考え、実行する」という実践目標を掲げています。それは現在、日本や世界で目指されている教育観とぴったり重なっていると思います。

SNSで尾木ママ情報発信中!

公式ブログ「オギ♡ブロ」
<http://ameblo.jp/oginaoki/>



Instagram ID: @oginaoki_ogimama

TikTok ID: @ogimama_official



「ウクライナ人道危機と赤十字」をテーマに勉強会 紛争で苦しむ人々に想いをはせる

ウクライナの人道危機について学び、私たちにできることを考えよう——3月4日、日赤東京都支部のユースボランティア（青年学生赤十字奉仕団）が立ち上げたグローバル・プロジェクト・チーム（GPT）のメンバーなど28人が参加し、オンラインで緊急勉強会を開催しました。



今、私たちにできることは、赤十字として団結し、どう対応していけばいいか、みんなで考えていくこと

勉強会に参加した動機は、「紛争について詳しく知らなかったので」「テレビやネットの情報は偏った意見が多くあると思ったから」「赤十字ボランティアの一員として何かできることがないか、一歩踏み出したかった」など。皆、自分なりに考えを深めたいと考えているようでした。ウクライナの現状を紹介した日本赤十字社国際部開発協力課の辻田岳課長は、同国では2014年から紛争状態が続いており、今回の紛争激化による国外避難者は最大で500万人にのぼる可能性があるとし、同時に、ウクライナやロシア、周

赤十字ボランティアとして
できることを考えたい

グローバル・プロジェクト・チーム (GPT) とは?

東京都青年学生赤十字奉仕団員で構成される、国際活動に関心を持つメンバーによるチーム。2021年1月に発足し、現在は、日赤とルワンダ赤十字社との二国間事業*に参加し、青少年赤十字と共に、ルワンダの子どもたちのための募金を行っています（令和5年1月31日まで）。3月7日には杉並区立松溪中学校で「いのちの授業」として、メンバーが講師となってルワンダの現状と課題を共有し、グループワークを行いました。メンバーからは「これまで学んできたことを次の世代に伝え、赤十字の仲間としてともに課題解決に向けて取り組んでいきたい」などの感想が出されました。

*ルワンダ気候変動等レジリエンス強化事業…ルワンダは気候変動に脆弱であるとされ、支援対象地域のギサガラ郡の住民のほとんどは、絶対的貧困線以下の1日1食の厳しい生活を送る



「みんなでアフリカのことを学び意見を出し合い、そこでの気づきを広めて少しずつ世界が変わればと思う」と受講生徒

国際人道法を守るよう
促すのが赤十字

赤十字国際委員会（ICRC）駐日代表部の眞壁仁美広報統括官は、「国際社会はロシアに厳しい対応をとっているが、ロシアによるこの度の戦闘拡大が合法的かど

うかを問うのは国連の役目で、赤十字はあくまで紛争による犠牲者の保護と支援を中立・独立的な立場で行う」と説明。捕虜の画像がメディアにさらされている事実を受けて、捕虜の尊厳の尊重をSNSなどでも訴えているとしました。参加したメンバーからは、「国際人道法が守られていたら守ることのできた命・街の風景があったかもしれないと感じた」「想像以上にひどい環境にさらされている人々が、大勢いたが、一方で想像以上に支援がなされていたことに驚いた」などの感想が寄せられました。



ボランティア部で制作したボッチャの普及動画のワンシーン

しかし、松邑さんがボランティア部に入ったのは、ちょうどコロナ禍。やりたいことを出し合っても、それが実現することはほとんどありませんでした。「みんな、ボランティアに飢えている状態です」と松邑さん。そうした中でも、パラスポーツを広める活動として部員たちでボッチャを体験したり、コロナ禍でもオンラインで多様な人が楽しめるダーツを取り上げたりしてきました。

盟校メンバーと交流しながら学びを深めるメンバー連絡協議会（JRC 中高生メンバー交流会）にも、企画・運営メンバーとして参加。同じ志を持つ同世代の活動や、コロナ禍における取り組みの工夫などを知ることができ、刺激を受けていると言います。

地域の居場所

「サロン」をつくりたい

こうした中で、社会福祉協議会との関わりの中から生まれた企画が「サロン」づくり。地域の公民館などの施設を活用して、小学生などが気軽に立ち寄れる場をつくるというものです。コロナ禍で思うように進まず、今年の4月からようやく実施できる運びに。

「高校生である僕たちだからできることを」と考えて、学習支援を活動の柱に考えています。みんなで楽しめるレクチャーなども盛り込みたい」と松邑さん。「これまでは、誰かに企画してもらったボランティア活動に参加するという形だったけれど、今度は自分たちの手でボランティアの場をつくることができる。楽しみです」と張り切っています。



清掃活動に取り組む部員たち

レクについて部員たちからは、百人一首やパラスポーツ体験などの意見が出ているそう。高校生だから、あるいは駒込高校の生徒だからこそできることを考えていきたいですね。

顧問の刈込亮先生も、「サロンづくりは、駒込高校ボランティア部にとつてのターニングポイントになるでしょう。私自身、生徒たちの新しい挑戦をサポートできることにワクワクしています」と語ります。

人との出会いが
自分を成長させてくれる

松邑さんが高校でボランティア部に入ろうと決めたのは、生徒会長を務めていた中学時代の経験が大きかったと言います。「中学校

では生徒会がボランティアに取り組んでいたの、その流れで参加しました。そこで多世代交流としてお年寄りと交流させてもらえたことが思い深い体験になりました。」

親しくなったお年寄りからクリスマス会に招いてもらうなど、個人的にも交流を深めました。「自分とは全然違う価値観を知りました。戦争体験の話をしてもらったこともあります。自分の祖母と接するのとはまた違う、新鮮な体験でした」と振り返ります。

「どんな活動にも必ず発見があるし、何より価値観が広がります。ボランティアは、1回やったらクセになる（笑）。自分の世界観が変わるほどの刺激は、他では得られない」と松邑さん。

コロナ禍による活動の制限はまだ続きそうですが、後輩たちにも、自分のやりたいボランティアにどんな挑戦してもらい、そこでの経験を自分の成長につなげてほしいと願っています。



刈込 亮先生



松邑 優登さん



JRC OMORI HOSPITAL

大森赤十字病院

- 所在地 〒143-8527 東京都大田区中央4-30-1
- 連絡先 Tel 03-3775-3111 (代表)
- 休診日 土曜(第2・4・5)、日曜、祝日、年末年始(急患は随時)
- 病床数 344床(一般326床、ICU・CCU 6床、HCU 12床)

薬剤師は患者さんの声を大切にしています。患者さんに安全な治療を受けていただくため、薬剤師が地域と病院をつなぎます。

薬剤師は医師の処方せんにより、薬の量、飲み合わせなどが適切か確認し、患者さんにお薬をお渡しする調剤や、薬の正しい使い方や効果などを説明する服薬指導を行っています。

患者さん一人一人に担当の薬剤師

当院では最適な薬物治療を提供できるよう、患者さんごとに担当薬剤師がつき、入院中の患者さんや、抗がん剤治療を受けている患者さんをサポートしています。

全病棟に配置されている病棟薬剤師は、患者さんが服用している常用薬、市販薬、サプリメントなどを確認し、入院前の状態を正確に把握します。副作用歴やアレルギー歴があれば医療スタッフとも共有。治療開始後は薬の効果や副作用などのモニタリングを行い、チームで評価し、必要があれば医師に処方提案を行います。退院時には担当の薬剤師が患者さんの病室を訪問し、退院後の薬の説明を行っています。

かかりつけ薬局・薬剤師を活用しましょう

病院と保険薬局が患者さんの情報を共有し、入院から在宅まで安心して治療が受けられるよう連携することで、いち早く患者さんの情報を把握しています。また、副作用や問題点を早期に見つけることもできます。当院では、入院中の情報を「薬剤管理サマリー」「服薬情報提供書」を通して、かかりつけの薬剤師と共有しています。最近では心不全の患者さん向けに、薬を正しく服用することの重要性や生活上の注意点を記載した共通の指導せんも作成しました。

お薬手帳は患者さんが今まで飲んでいる薬の履歴書です。いつでもこの病院で、どの薬が処方されたかが記録されています。当院では必要な情報をお薬手帳シールしてお渡ししています。お薬手帳は忘れずにかかりつけの薬剤師に提出しましょう。

お困りのことがあれば、お気軽に薬剤師まで！

薬剤部長
平岩 知子
Tomoko Hiraiwa



薬剤師はいつも患者さんのそばに

お気軽にご相談ください！

Hospital Referral



当院の薬剤師たち

患者さんに役立つ情報を掲載した「薬剤部だより」をホームページでも公開。ぜひご覧ください！



JRC MUSASHINO HOSPITAL

武蔵野赤十字病院

- 所在地 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1
- 連絡先 Tel 0422-32-3111 (代表)
- 休診日 土曜、日曜、祝日、5月1日(赤十字創立記念日)、年末年始
- 病床数 611床(一般528床、ICU 8床、HCU 22床、GICU 6床、SCU 9床、NICU 6床、GCU 12床、感染症20床)

武蔵野赤十字病院は、地域の中核病院としての役割を果たすとともに、新型コロナウイルス感染症の患者さんも受け入れています。

2020年からの新型コロナウイルス感染症拡大のもと、当院でも新型コロナウイルスの患者さんの入院診療を多数行ってきました。

当院は全国の赤十字病院の中で最も多い、800人以上の患者さんの入院診療を担当してきました(令和4年3月現在)。病院内の感染対策をきちんと行っているため、院内感染した患者さんはいません。安心して受診してください。

ゲノム医療やロボット手術にもいち早く挑戦

当院は2020年4月に、東京で5カ所しかない「がん診療連携拠点病院(高度型)」に指定されました。今後、さらにゲノム医療やロボット手術などを発展させていきたいと思っています。

2020年8月からは無痛分娩を開始し、多くの方に利用いただいています。循環器や脳神経疾患、整形外科などにおいても、患者さんの体に負担が少ない治療を、今後も一層進めていきたいと考えています。

今後も、地域の皆さんや患者さんに信頼していただける病院を目指し、挑戦を続けていきたいと考えています。

さらに、患者さんのサポート体制も充実させています。具体的には、リハビリや緩和ケア、カウンセリング、栄養指導のほか、仕事と治療を両立するための支援などにも力を注いでいます。ぜひ、治療時に役立てていただきたいです。

今後も、地域の皆さんや患者さんに信頼していただける病院を目指し、挑戦を続けていきたいと考えています。



要請があると救命救急センターの医師等がドクターカーで出動



最新型のロボット「ダヴィンチ Xi」

院長
泉 並木
Namiki Izumi



地域で信頼される病院に

当院における最近の取り組みから

います。

医学生が最も研修したい病院

ドクターカーも導入し、必要な場合には救命救急の医師が現場に駆けつけます。職員全員が協力し合って、地域医療への貢献に向けて、積極的に取り組んでいます。

初期研修医のマッチングでは、当院を第一希望に選ぶ希望者数が2年連続で全国1位となり、医学部学生が最も研修したい病院だという評価も得ています。

Hospital Referral

春、新しい献血チャレンジにエールを

Twitterで献血ビギナーを後押し！ #はじめての献血エピソード



献血をしたことはありますか？ 献血したことがない方の中には、不安や緊張を抱えている方も多くいます。東京都赤十字血液センターでは、そんな献血ビギナーの方々を後押しできるよう、献血経験のある先輩からのメッセージをTwitterで募集する取り組みを行っています！先輩たちの声は、献血の力強い応援に繋がります。ぜひ、皆さんも「#はじめての献血エピソード」で体験談をツイートして、献血ビギナーの方と一緒に応援してください！

※メッセージは東京都赤十字血液センターのHPやTwitter等でご紹介させていただく場合があります

#はじめての献血エピソード

16歳になったし献血行くかあと
誕生日の夏の部活終わりに即献血ルームへ
思っていたよりも全然痛みも少なく高校生ながら
社会に貢献出来ているという実感がなんだか嬉しかった



#はじめての献血エピソード

コロナが蔓延し始めて血液不足
市役所に献血バスが来ているという事で行ってみることに
注射嫌だったから躊躇ったけど
話好きな看護師に当たり話している間に終わった
最初に優しい人や話好きな人に当たると次も行くって
いう気になるね
気付けば25回も献血に行っている

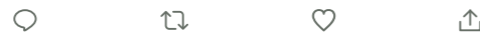


二十歳の時に母に誘われ、市役所に来ていた献血バスで
はじめての献血しました。
痛いかなあ不安でしたが、全然痛くもなくあっという間に
終わりました 😊

今では、行ける時に献血ルームへ行くようになりました 🙌
#はじめての献血エピソード



通ってた高校の“全校献血”が最初。
そこで献血の大切さを知って在学中から近隣の献血ルーム
へ通い出す。2桁行った頃に母親から“お産の時に輸血受け
たのよ”と聞いて奮起、約20年で250回を超え。
健康である限り、続けていきたい
#はじめての献血エピソード



※ご自身に輸血経験がある場合は献血をご遠慮いただいております

Twitterで献血の最新情報をチェック！

東京都赤十字血液センターの、Twitterアカウントをフォローして、輸血を受けた方からのメッセージや、キャンペーンのお知らせ、献血の現状など、最新情報をチェックしてください！

東京都赤十字血液センター Twitterアカウント一覧

検索



全メッセージはTwitterで「#はじめての献血エピソード」を検索。「東京都赤十字血液センター献血バス」のアカウントでは、音声メッセージも公開中！



JRC KATSUSHIKA PERINATAL CENTER

東京かつしか赤十字母子医療センター(旧葛飾赤十字産院)

- 所在地 〒125-0051 東京都葛飾区新宿3-7-1
- 連絡先 Tel 03-5876-3511 (代表)
- 休診日 日曜、祝日、年末年始
- 病床数 104床(産婦人科一般65床、MFICU 3床、NICU 12床、GCU 24床)

薬剤部 薬剤係長
小林 丈人
Taketo Kobayashi



新しい命へのサポート 赤ちゃんの薬物治療への支援

生まれたばかりの赤ちゃんにも、薬物治療が必要な場合があります。新しい命をサポートするために、薬剤部も力を尽くしています。

当院は、出産後の新生児に対して高度で専門的な医療を行う新生児集中治療室(NICU)と新生児回復室(GCU)を設置しています。出産予定日より早く生まれた赤ちゃんや小さく生まれた赤ちゃん、または何らかの疾患のある赤ちゃんを治療・管理する集中治療室です。

安全・安心な薬物治療に向けて

薬剤部では、医師の処方せんに基づいて、一人一人の赤ちゃんに合わせたお薬を調剤しています。薬は、体重あたりの量で処方されるため、薬剤師は量に間違いがないかの確認や混合時の相性、飲み合わせ等、安全に薬を飲んでいただけるよう細心の注意を払っています。

また、早産で生まれた赤ちゃんは、おっぱいを吸って飲み込む力や消化吸収が未熟であるため、必要な水分・電解質・栄養を点滴によって与えることが多くあります。当院では、点滴の一部を薬剤師が無

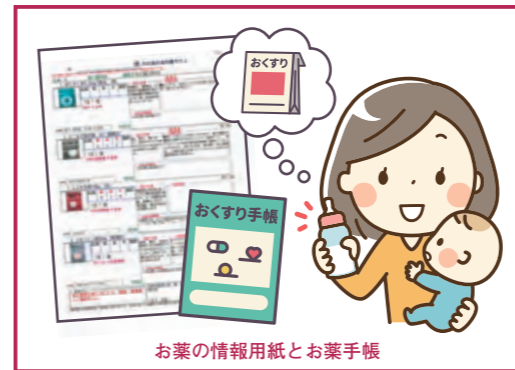
菌環境の中で調製することで、安全・安心な点滴を医師が赤ちゃんに実施できるようにしています。

お家でも無理なく服薬できるように

退院後も引き続き服薬が必要な場合、お母さん・お父さんに対して、お薬の効果や赤ちゃんに合わせた服薬方法等について、薬剤師が分かりやすく説明します。ご希望や療育環境等を確認しながら、服薬方法を提案し、お家でも無理なくお薬を継続できるように支援しています。

その際、新生児入院医療から外来・在宅医療へ移行するため、お薬手帳を発行し、病院の医師・薬剤師等とわかりつけ薬局・薬剤師が赤ちゃんの治療状況や服薬している薬の情報を共有・連携し、切れ目なく適切な薬物療法が提供できるようにしています。

赤ちゃんの成長に合わせて、より適切な治療ができるよう、薬剤部としてこれからも全力でサポートしてまいります。



お薬の情報用紙とお薬手帳



無菌環境下での赤ちゃんの点滴調製





コロナ禍でも「いのちと尊厳」を守るために

～世界各国の赤十字の取り組み～



新型コロナウイルス感染症のパンデミックが宣言されてから約2年。各国赤十字・赤新月社および国際赤十字・赤新月社連盟（連盟）は、これまでに約840億円の緊急救援アピール（支援要請）を發出し、感染リスクを減らすための活動やワクチン接種への支援、衛生環境向上に関する支援を提供してきました。

「ワクチン格差」解消のために

新型コロナウイルスは、全世界の6割近くの人々が少なくとも1回目の接種を終えています。低所得国の接種率はわずか12%です（2022年2月23日現在）。赤十字全体では172社がワクチン

ン接種の支援活動に携わっています。ペルー赤十字社では、国内の先住民たちにもワクチンが確実に行き渡るよう活動し、タイ赤十字社は、保健省と共に移民労働者、ホームレスなどへのワクチン接種支援活動を行っています。

苦しむ女性や難民を救いたい

コロナ禍による失業や収入減少による生活不安、これに伴う貧困や家庭内暴力の増大なども深刻化しています。例えば、コロナ初期から現在まで、女性への暴力被害は世界各国で報告されており、ホットラインによる相談がコロナ前の7倍に増えた例もあります。イタリア赤十字社やエルサルバドル赤十字社では、暴力や性暴力の被害を受けた女性に心



アマゾン先住民へのワクチン接種支援



デビットカードで買い物をするシリア難民の女性

理社会的支援に加え、食事や寝床の提供や、電話などで24時間連絡が取れるように支援を続けています。

移民や難民も深刻なダメージを受けています。国内に360万人以上のシリア難民を抱えるトルコでは、トルコ赤新月社が難民支援のためのコミュニティセンターを運営し、難民を支援しています。コロナ前は同センターの難民で無収入の人々は6%でしたが、それが32%まで上昇。赤新月社は連盟と共同でデビットカードでの資金給付支援を実施し、人々のニーズに対応しています。

日赤も国際赤十字に対し、総額1億5000万円の資金援助や医療機器・救援物資を提供し、ワクチン接種推進の支援活動などに取り組んできました。人間の「いのちと尊厳」を守るため、国際赤十字一丸となって対応していきます。



旬の野菜に大喜びの子どもたち

おいしいものを、みんなで一緒に食べよう！

武蔵野赤十字保育園



武蔵野赤十字保育園に1月、大量の野菜が寄贈されました。千葉県茂原市の家庭菜園で栽培された無農薬野菜で、軽トラックで3時間かけて運んで下さいました。

ブロッコリー、大根、人参、赤ネギ、白菜、冬瓜、里芋、さつま芋などの採れたて野菜。子どもたちは「野菜のにおいがする」「大きい」「いっぱい！」と大歓声。自分の顔より大きな冬瓜を一生懸命持ち上げようとする園児もいました。普段あまり見ない芽キャベツには、「キャベツの赤ちゃんがいっぱいいる」と野菜に触れながら職員と一緒に大はしゃぎ。

子どもたちのご飯やおやつに

野菜は後日、ホットドックに挟んだり、さつま芋を甘煮にしたりするなど、子どもたちのお昼ご飯やおやつになりました。「みんなで見たお芋だよ」「あの時のキャベツがホットドックに入っているよ」と話が弾み、「お味噌汁のネギが、あの時のネギだよ」と教えると、一生懸命探す子もいました。

コロナ禍においても、自然の恵みを感じられる、とても貴重な経験となりました。

赤十字子供の家

新園舎ができ、居室調理を始めてから4年が経ちました。子どもたちの目の前で調理を始めた頃は、みんな興味津々で集まってきていましたが、今は集まってくる子どもも少なくなりました。それは、子どもたちにとって、目の前で料理を作る姿が当たり前になり、家庭的な雰囲気に近づいている証拠だと感じています。

人気メニューはカレー

お誕生日や行事では工夫したメニューを提供しています。子どもたちは何といてもカレーが大好き！行事食では季節ごとに旬の食材を使用しています。コロナ禍の今、「食」は大きな楽しみの一つ。「おいしいものをみんなで、笑顔で食べる」、これこそが食育の基本だと実感しています。

寄付者の方から頂いた葉付きの人参や珠数なりのキウイに、「葉っぱが付いてる人参、絵本で見たことあるー！」「キウイの中、何色かなー？」と次々に疑問がわいてきます。寄付者の方々への感謝の気持ちも忘れず、子どもたちへ食べることの楽しさを伝えていきたいと思います。



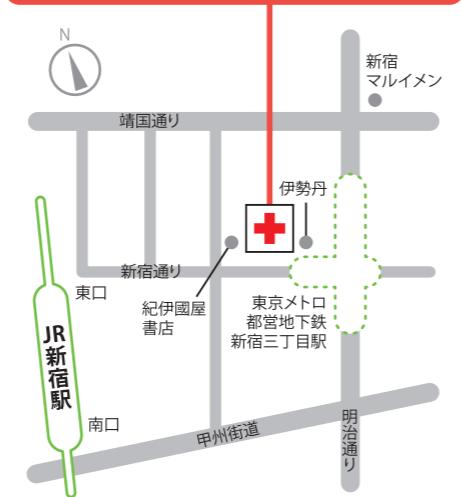
赤十字子供の家とは…児童福祉法（第27条）に基づき、施設での保護養育が必要として東京都児童相談所から措置された子どもたちを預かる児童養護施設です。

OLレポーターオカモト★日赤とつげきレポ 紹介献血ルーム



国内最大級の規模を誇る広々としたスペースで、植物をモチーフにしたボタニカルなイメージの癒しの空間

新宿東口献血ルーム



🕒 受付時間

▶ 成分献血

9:00～16:30 (昼中断なし)

※受付状況により早めに終了させていただくことがあります

▶ 400・200mL

9:00～18:00 (昼中断なし)

☎ 電話

03-6380-0654

📅 定休日

年末年始 (12月31日、1月1日)

📍 場所

〒160-0022
新宿区新宿3-17-5
T&T III (サード) ビル5階

📞 予約方法



(フリーダイヤル) 0120-30-6002
日・祝・年末年始を除く 9:00～17:20
※献血希望日前日まで



献血Web会員サービス「ラブラッド」HP
<https://www.kenketsu.jp/Login>
※会員登録が必要。献血希望日の前日17:00まで



献血者を対象に、毛髪チェックや手相・タロット占い、パーソナルカラー & 骨格診断といったイベントを実施。開催日はツイッター公式アカウントを確認! [check](#) →



NT
NISSEKI TOKYO

Vol.33
2022年4月発行

バックナンバーは
ホームページでも
ご覧いただけます。



■発行・編集・デザイン / 日本赤十字社東京都支部

〒169-8540 東京都新宿区大久保1-2-15 Tel: 03-5273-6747 (総務部企画課直通)

※本誌掲載の記事・写真・イラストなどの無断転写(コピー)、複製(転載)を禁じます。

※本誌に掲載されている情報は、発行に伴う情報収集時点での情報を含みます。

その後の内容に変更が生じる場合もありますので、予めご了承ください。

ホームページ: <https://www.jrc.or.jp/chapter/tokyo/>

Facebook: <https://www.facebook.com/redcrosstokyo/>

年4回発行 (4月・7月・10月・1月)

日本赤十字社東京都支部にご寄付いただいた方に郵送でお届けしているほか、都内の赤十字病院(日本赤十字社医療センターを除く)および献血ルーム・献血バス等の献血会場でも配布しています(在庫がなくなり次第配布は終了します)。

設置(配布)協力者を募集します!

日赤東京都支部広報誌『NT』を会社や店舗などに設置、またはご友人など周りの方に配布していただける方を募集しています。

詳しくはこちら

URL

<https://www.jrc.or.jp/chapter/tokyo/public/>



活動資金協力者(社)・団体のご紹介

皆さまのご協力により日本赤十字社の活動は支えられています。
活動資金のご協力、誠にありがとうございました。

※10万円以上のご寄付をいただき、掲載をご了承いただいた個人、法人および団体等を掲載しています

●千代田区
(一社)霞会館 300万円
(株)クリエイティブセンス 200万円
光興産業(株) 50万円
(株)ロングリーチグループ 50万円
(株)朝日写真ニュース社 30万円
中央労働金庫(労組) 28万円
デキュリオン(株) 25万円
(株)アリード 20万円
旭日興産(株) 10万円
インバラ・プラチナム・ジャパン(株) 10万円
(一財)寧波旅日同郷会 10万円
●中央区
徳田 貴仁 50万円
(株)TOPANGA 313万7,658円
(株)兼蔵 100万円
エムシーオー(株) 30万円
(一社)PMI日本支部 30万円
中日工業(株) 10万円
(株)モーリ 10万円
(株)レッツリアル 10万円
●港区
津村 重臣 10万円
(株)インサイド・アウト 100万円
(株)bitFlyer 57万8,869円
(株)SLジャパン 50万円
イーパートナーズ(株) 30万円
(株)テクノメディアラボ 20万円
(同)ファンタイム 20万円
全日空商事(株) 17万9,324円
(株)稲川良一商店
代表取締役 稲川優子 10万円
特許業務法人 谷・阿部特許事務所 10万円
(有)タニバテントシステムズ 10万円
●新宿区
碓井 達彌 500万円
大徳 太郎 500万円
松田 千鶴 33万2,662円
甲田 敏明 10万円
(株)学文社 15万円
●文京区
文京区立誠之小学校 12万5,928円
●台東区
野口 香代子 20万円
エスジェイジュエリー(株) 15万420円
●墨田区
角谷 かつみ 10万円
●江東区
匿名 10万円
●品川区
栗岡 みどり 50万円
●目黒区
富岡 サチ子 500万円
東和工業(株) 10万円
●大田区
栃木 邦彦 500万円

尾曾 利夫 10万円
(一社)大森倶楽部 100万円
柴田不動産(株) 10万円
(株)ユタカ 10万円
●世田谷区
井上 桂子 155万円
佐橋 俊彦 100万円
小林 賢治 60万円
田代 博一 50万円
山崎 達彦 10万円
三栄製薬(株) 100万円
(株)ハラジマ 10万円
●渋谷区
金田 麻希 1,000万円
藤沢 昭和 1,000万円
(株)デザインフィル 30万円
(株)ライフプラザNEO 20万円
Miles Japan(株) 10万円
矢崎不動産オフィス(株) 10万円
●中野区
大谷 昌義 25万5,000円
松井 玲子 10万円
●杉並区
井口 清 120万円
相澤 範忠 50万円
月崎 逸子 20万円
岡部 好延 10万円
●豊島区
清水 博之 50万円
吉田 光希 20万円
飯沼 周司 10万円
●北区
瀬田 恵美子 100万円
第一化学工業(株) 10万円
●板橋区
宮川 美知子 10万円
日本興志(株) 10万円
●練馬区
山本 遥風 20万円
(株)野島電工 10万円
パイオニア工機(株) 10万円
●足立区
小林 正勝 1,000万円
増山 元美 50万円
柳川 幸一 50万円
梶 千草 12万円
鈴木 勇 10万円
フチャサイクル 10万円
●葛飾区
浅香 由美子 35万円
島 徹 30万円
大村 豪 10万円
酒井 照子 10万円
●江戸川区
(株)タムラ 30万円

●八王子市
鳥尾 耕平 2,500万円
田野倉 隆 100万円
浅井 泰子 10万円
(株)プラスケアサポート 51万円
●立川市
剣持 亮太 10万円
●武蔵野市
木村 ヨシ子 100万円
大瀬 銀蔵 30万円
安田 吉三 20万円
安田 和子 10万円
長橋 エイ子 10万円
住友生命保険相互会社 武蔵野支社 21万6,950円
●三鷹市
木村 得玄 100万円
金丸 昊一 50万円
加藤 智子 30万円
飯野 梅代 20万円
清水 京子 11万2,000円
●青梅市
片山 宗弘 10万円
片山 恵利 10万円
●昭島市
大倉 直三 50万円
大倉 トシ子 50万円
岩崎 五六 30万円
●調布市
晃華学園表の会 10万円
●日野市
土方 フミ 10万円
●東村山市
北川 雅彦 50万円
當麻 祐子 10万円
藤原 幸博 10万円
●国立市
関 儀和 50万円
●狛江市
西川 宏 50万円
●東大和市
福水貿易 10万円
●西東京市
新井 節子 100万円
高見 修也 10万円
吉岡 優二 10万円
●埼玉県
匿名 450万2,000円
●神奈川県
櫻井 眞 750万円
汐月弘明・香典 10万円
●長野県
植松 裕史 100万円
●兵庫県
田尻 邦夫 20万円

活動資金協力に関するお問い合わせは
東京都支部 振興課 03-5273-6743まで

(敬称略・順不同)

赤十字 Supporters

知らん顔でなくお節介を焼く そんな社会を目指したい

阿部英幸さん(東京都青少年赤十字賛助奉仕団委員長)

教師になるまで青少年赤十字(JRC)のことは知りませんでした。最初に勤務した中学校で、同僚と一緒にJRCの講習に行くことになり、それが赤十字との出会いになりました。「気づき、考え、実行する」という自主性を尊重する考えに、心が洗われる思いでした。学校に戻ってすぐ、クラスの指導に取り入れられました。

夏になると、自分のクラスの生徒をトレセン(リーダーシップ・トレーニング・センター※1)に連れて行きました。その時の生徒で、大企業の役員になった人がいるのですが、同窓会で再会した時、「先生が連れて行ってくれたトレセンで知った赤十字の7原則※2の人道や公平などについて、今でも考え続けています」と話してくれて、感動しましたね。

校長になって最後の2年間にも、JRCに積極的に取り組みました。活動内容は生徒たちが考え、清



トレセンの様子(感染症流行下はやむなく実施を延期)



※1 トレセン…青少年赤十字の教育プログラムの一つ。東京都支部の場合3泊4日の集団生活を通してリーダーとして必要な自主・自律の精神を身につけ、生活態度全般にわたる学びを深めています
※2 赤十字の7原則…人道、公平、中立、独立、奉仕、単一、世界性。「人道」が赤十字の基本にあり、公平以下は「人道」を実現するために必要な原則です

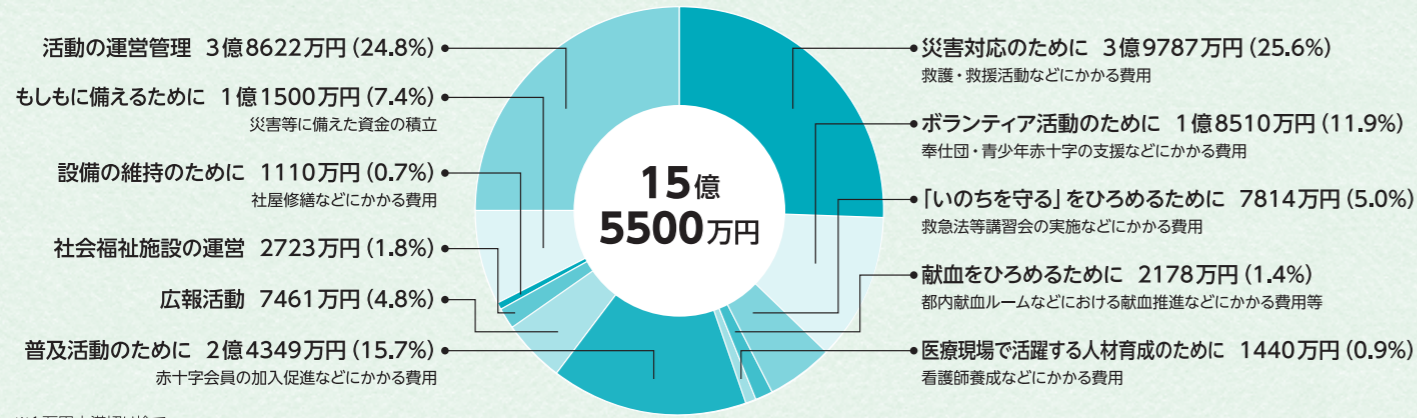
掃活動を中心に取り組んでいましたが、2年目になって、学校の近くにあった老人ホームを訪問したいという希望が出てきました。その老人ホームに相談したところ、「いつでもどうぞ」と。入所しているお年寄りたちは、子どもが来るだけで元気になるんですね。高校生や大学生になっても通い続けた子もいます。子どもはボランティアが好きです。人の役に立ちたいと思っています。

人のためになることは、つまりはお節介。お互いがお節介を焼くような社会にしたいですね。例えば障害のある人を街で見掛けたら、そっと見つめて、見守り、困っていたら知らん顔をせずに手を差し伸べる。「大丈夫です」と言われたら離れて見守る。それが人道につながるっていいのではないのでしょうか。

退職後は東京都青少年赤十字賛助奉仕団に入り、JRC加盟校を増やすことを目指して活動しています。青少年赤十字は今年100周年。これだけ長く続くのは素晴らしいことです。これからもますます発展していくよう、団員が一致団結して加盟推進に努力していきたいと思っています。

令和4年度 東京都支部の取り組み

令和4年度 東京都支部歳出予算内訳



Vision 1 災害と向き合う

①首都直下地震など大規模災害への備え

東日本大震災から10年を経て、首都直下地震の発生を見据えた、より強固な救護体制確立のため、救護計画の見直しや救護訓練の実施に努めます。また、避難所の環境改善等を目的とした都内各地域への救護・救援物資の配備も進めます。

②災害に強い地域コミュニティづくりの推進

防災・減災の正しい知識と技術を普及するために実施している防災教育事業。従来の参集型に加え、オンラインによる実施など、柔軟な事業展開に努めます。大規模水害から身を守るための江東5区に特化した教材も作成し、地域の「自助・共助」の力を一層高めます。



Vision 3 社会と共生する

①地域包括ケアシステム構築への貢献

都内の赤十字施設を拠点に、地域包括ケアシステムに携わる企業・公共団体等との連携・協働を推進し、地域の課題に合わせた事業展開をします。地域の赤十字奉仕団や協賛委員の皆さまを中心に健康生活支援講習等を普及し、「生活支援・介護予防」分野での貢献を目指します。

②さまざまなニーズに対応した新たな講習の実施

都内では河川等での水の事故が多く発生していることから、河川で活動する際の注意点や事故防止に関する講習を実施します。また、子どもの水の事故防止に関する講習ニーズが高いことから、幼児安全法と水上安全法を掛け合わせたプログラムを、幼稚園・保育所の職員や親子を対象に展開します。



Vision 2 人の力を集める

①支援者との関係強化による支援の輪の拡大

会員および赤十字事業を支えてくださる方々との関係強化を目指します。支援者の皆さまへの説明責任を果たすとともに、活動資金募集では、多様なニーズに対し、時代に即した手法を取り入れ対応します。

②救急法をはじめとした講習実施体制の強化

いのちと健康を守る知識と技術を広く伝えるため、対面に加え、オンライン講習にも引き続き取り組みます。若年層への普及のため、新たに学校対象のカリキュラムを構築し、実施します。また、いつでも対面講習が再開できるよう、机の上でも心肺蘇生の実技ができる「あっぱくん」を用意するなど準備を進めています。



あっぱくん



①青少年赤十字創設100周年記念事業

子どもたちがいのちと健康を大切にし、奉仕の心や助け合いの精神を育むことを目的とした青少年赤十字は今年、創設100周年を迎えます。これを記念し、活動のさらなる活性化に向け、ルワンダ子ども支援募金の実施、オンラインミーティングの開催、記念誌・DVDの作成などを行います。

②ボランティアの世代や地域を越えた活動と継承

昨年度はボランティア同士の繋がりを保つため、オンライン活動を中心に交流と活性化に努めました。今年はボランティア同士の世代・地域を越えた交流や相互理解に向けて「赤十字ボランティアフェスティバル」を開催します。また、ボランティアの協働により、赤十字の活動に継続的に関わることのできる環境を構築します。

Present

日本赤十字社東京都支部の協賛企業様からご提供いただいています。ご応募、お待ちしております！



A. 1名様
小物ケース
ダイアナ株式会社
サイズ:縦8.5cm、横17.0cm
素材:オレンジ牛革型押し
生産国:日本



B. 5名様
E233系 京浜東北線「USB AC充電器」
株式会社アーバン
今回はおなじみの京浜東北線です。通電中は運転席がライトON! で、とてもキュート。
※充電には各機器に対応したUSB充電ケーブルが別途必要です



C. 10名様
マヌカハニー UMF5+ 500g
コンビタジャパン株式会社
MGOを豊富に含むと注目されているニュージーランドのマヌカはちみつ。濃厚でクリーミーな味わいです。毎日の健康維持に。



D. 3名様
生茶
東京キリンビバレッジサービス株式会社
生茶葉のはたらきで、茶葉本来の甘みと香りをより一層引き出す新製法を採用したお茶です。



E. 3名様
キリンレモン無糖
東京キリンビバレッジサービス株式会社
甘くないのに「キリンレモン」の味わいを楽しめる無糖炭酸水です。



F. 10名様
アロママスクスプレー(新月)
株式会社三和
柑橘系の爽やかな香り。装着前のマスクの外側に10cmほど離して、適量を均一にスプレーしてください。



G. 10名様
くろくまフリクションボール2
株式会社日赤サービス
くろくまがデザインされた、こすると消えるフリクションの2色ボールペンです。
インク色:赤・黒
ペン先:0.5mm

プレゼント応募方法

WEBフォームまたははがきでご応募ください。抽選でプレゼントが当たります! 締切は2022年5月31日必着。当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

※いただいた個人情報はプレゼントの発送および当支部からの連絡のみに使用します。お寄せいただいたご意見・ご感想は個人が特定できないよう配慮したうえで当支部が行う広報に活用させていただく場合があります。製造状況等によりプレゼントの内容が変わる場合もございます。

WEBフォーム	はがき
<p>URL https://bit.ly/346rG1e</p>	<p>郵便はがきをご用意いただき、下記必要事項(①~⑫)を明記のうえ、所定の郵便料金の切手を貼ってご応募ください。 ※左の添付はがきからご応募されても抽選対象外となります ①郵便番号 ②住所 ③お名前、フリガナ ④年齢 ⑤性別 ⑥メールアドレス ⑦ご希望のプレゼント番号 ⑧これまでNTを受け取った回数 ⑨本誌入手場所(左のはがき裏面参照) ⑩本誌で良かった記事(左の掲載記事一覧参照) ⑪感想 ⑫今後取り上げほしいテーマ</p> <p>応募先 〒169-8540 東京都新宿区大久保1-2-15 日本赤十字社東京都支部 NT編集部あて</p>

読者の声 (vol.32)



救急車の日中稼働数が275台と知り、都市での大規模災害時、利己的な行動を取ることがいかに危険かを心に刻みました。非常事態下でも周囲の方々に気を配れる心構えが持てるように学んでいきたいと思いました。

東京都・女性・56歳(自宅)

私も1度、重度の貧血で輸血を受けたことがあります。受ける前は歩けないほどでしたが、血を入れてしばらくしたら身体がポカポカしてきて、気持ちも身体も元気になりました。私は病気に、輸血をすることができないのですが、献血に協力して下さる皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。

東京都・女性・32歳(志村坂上駅)

バックナンバーはこちら ▶ <https://www.jrc.or.jp/chapter/tokyo/public/>

※()はNTの入手場所



Rediscovery TOKYO

東京を、再発見しよう

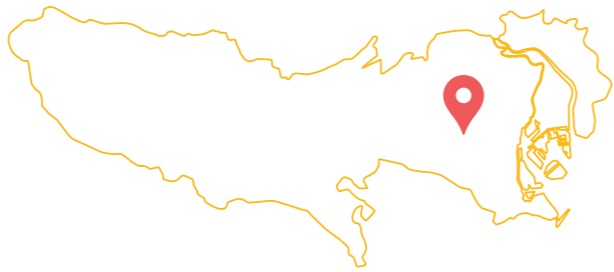
第26回

下北沢

+ 東京観光写真倶楽部 TOKYO SIGHTSEEING PHOTO CLUB

写真とはまさに「光を観ること」。東京をく観光しながら撮影を楽しむことを目的とし、2005年に発足した同倶楽部は、東京諸島を含む都内各地で撮影会を開催している。部長を務めるのは、日本赤十字社契約写真家である菅原一剛氏。東京の写真を取り続けている同倶楽部とコラボレーションした連載が、Rediscovery TOKYOです。

菅原一剛HP <http://ichigosugawara.com/>
東京観光写真倶楽部 <http://tokyophoto.ne.jp/>



踏切が姿を消した後、それまでのような待ち時間はなくなり、往來は間違いなく格段にスムーズになっただろう。景色と共に変化したであろう時間の流れそれは、この街が湛えていた空気になにか変化をもたらしたのだろうか。

街にはそれぞれ、その街特有の時間の流れがある。

遮断機の前でどれだけの人が、通過する電車を苦々しい思いと共に眺めたのだろう。一方で、意図せずばかりと手にしたその待ち時間にたまたま見たり考えたりしたことが、前に進むための思わぬ力に繋がることがあったかもしれない、と思ったりもするのだ。

地下化される以前、ピーク時には60分間のうち10分しか解放されず、国土交通省による「緊急対策踏切リスト」に名を連ねていたというこの踏切。遮断機の前でどれだけの人が、通過する電車を苦々しい思いと共に眺めたのだろう。一方で、意図せずばかりと手にしたその待ち時間にたまたま見たり考えたりしたことが、前に進むための思わぬ力に繋がることがあったかもしれない、と思ったりもするのだ。

「東京」という新陳代謝の早い街を観光し続けていると、こういった経験は少ない。当たり前だった景色が大きく姿を変える。「東京」という新陳代謝の早い街を観光し続けていると、こういった経験は少ない。

私たちがこの街を訪れたのは2013年6月。3月には小田急線の駅が地下化され、悪名高い「開かずの踏切」はその姿を消していた。

渋谷・新宿まで十数分の便利な立地。音楽や演劇、古着などの「サブカルチャー」で有名な街、下北沢。通称「シモキタ」。



コロナに負けない 免疫力UPレシピ



免疫力を高めるには、①規則正しい食生活 ②適度な運動 ③質の良い睡眠 が重要です。規則正しい食生活とは、栄養のバランスが取れた食事を1日3食取り入れること。主食・主菜・副菜の構成を心掛け、生活リズムを整えましょう。1日の全体のカロリーの6割を主食から取るのが理想ですが、高齢になると自然と主食の摂取量は減っていきます。おかずに芋類を取り入れるのがおすすめです。

ビタミンDを摂取しましょう

イスラエルの大学の研究チームの発表によると新型コロナの発症には、ビタミンDの欠乏が関与しているそうです。ビタミンDはカルシウムの吸収を助ける働きがあります。ビタミンDが多く含まれる、いわし、鮭、さば、ぶり、しらす、まぐろ、かじきなどの魚類、キノコ類、牛乳、卵などをしっかり食べましょう!



免疫力UPレシピ

魚も野菜も一緒に取れるお手軽レシピ♪ 鮭のホイル焼き(2人分)

〈材料〉

- 鮭 …………… 2切
- 玉ねぎ …………… 1/2個
- ピーマン …………… 1個
- しめじ …………… 1/2パック
- ミニトマト …………… 4個
- シュレットチーズ …………… 40g

【調味料】

- マヨネーズ …… 大さじ1
- 味噌 …………… 小さじ2
- 酒 …………… 小さじ1



〈作り方〉

- ① 玉ねぎとピーマンは洗って細切りにし、しめじは石づきを取りほぐす。
- ② アルミホイルに鮭を置き、その上に玉ねぎ、ピーマン、しめじを乗せる。
- ③ 【調味料】を混ぜてかけ、上にミニトマトとシュレットチーズを重ねる。
- ④ アルミホイルを軽く閉じ、フライパンに並べる。
- ⑤ フライパンに水を1cmほど注ぎ、ふたをして中火で10分蒸し焼きにする。

免疫力と腸内環境

腸内環境を整えることも免疫力アップに大きく影響します。コロナに負けないためにも「腸能力」を高めましょう!

- ▶ 善玉菌そのものを増やす (味噌、ヨーグルト、チーズ、納豆、キムチなど)
- ▶ 善玉菌のエサとなる食物繊維を取る (水溶性食物繊維、果物や海藻)



在宅ワークの昼食に!

ビタミンDと一緒にタンパク質とビタミンAを
納豆しらすごはん



〈材料〉

- ご飯 …… 茶碗1杯分 (150g程度)
- 卵 …………… 1個
- しらす …… 10g
- 納豆 …… 1パック
- 小ねぎ …… 5g
- 刻みのみ …… 少々
- 白ごま …… 少々

協力 赤十字子供の家 栄養士 国部麻実



〒169-8540 東京都新宿区大久保1丁目2番15号
TEL 03-5273-6741 (代表) FAX 03-5273-6749
https://www.jrc.or.jp/chapter/tokyo/



Facebook、Instagramも見てね!

